



西合志南小学校だより

西南小の風

【校訓】明るく かしこく たくましく

学校教育目標：主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成



令和8年 6月16日
第3号
文責 西村 英一

運動会の感動を大切に

5月23日の運動会では、開会式から子供たちのキビキビとした行動を見ることができました。開会式後の応援合戦では、本部席やその周辺で見ておられた保護者の方々から、「すごいですね!」「涙が出そう。」との感想が聞こえてきました。また、その後の各プログラムでも、子供たちが躍動する姿に対して、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。子供たちは、運動会の最後まで「あきらめない、絶対にあきらめない!」という気持ちでやり抜き、輝いていました。



5月26日、6年生の学年集会では「もう一度運動会をしたい。」「楽しかった!」という感想を聞くことができました。6月15日の児童会各委員長とのランチミーティングでは、「一番きれいなフラッグができました。練習の成果を出せました。」「全学年が練習をやり抜いて、素晴らしい運動会になったと思います。来年もいい運動会にしてほしいです。」「以前はリレーで負けると悔しい気持ちだけだったけど、今では負けても全力でやり抜いて良かったと思えるようになりました。」「各学年、粘り強くあきらめずにやり抜いていたと思います。普段の生活でも挑戦することを続けたいです。」「終わったあとは、少し寂しい気持ちになりました。」などの感想を聞くことができました。大きな行事を通してやり抜くことの素晴らしさを感じていたようでした。

また、5月28日に行った5年生とのランチミーティング（各クラスから2名ずつが参加）では、「やり抜いて良かったです。」「あきらめないで良かったです。」「応援団をやって良かったです。」「6年生が演舞を優しく教えてくれたので、最後までやれました。」「来年も応援団をやりたいです。」等の声を聞くことができました。

6年生の子供たちが達成感を感じる一方で、6年生が発揮したリーダーシップから5年生は多くのことを学び、来年の運動会に向けた「夢」を抱くことができたようです。

☆ 運動会当日までの子供たちの健康管理、運動会の準備や当日の見回り・トイレ掃除、片付け等、大変お世話になりました。PTAの皆さま、保護者の皆さまに心より感謝申し上げます。

6月は「交通事故防止」と「友達とのつながり」を見つめています

「交通事故防止」

6月10日、1年生、2年生、3年生で交通教室を行いました。講師として、合志市安全安心課の方に来ていただきました。

6月は小学生の交通事故が急に増えます。特に小学1、2年生の交通事故が増えます。背景には、道路を歩くことに慣れてきて、安全確認を怠ることが背景にあります。そこで、1、2年生には横断歩道の渡り方等を教えていただきました。また、急に横に飛び出して自転車や自動車とぶつかってしまうことの危険性も話していただきました。

3年生には、自転車乗車時にヘルメットをかぶることや自転車は左側通行であることなど命を守るために交通ルールを守ることの大切さを教えていただきました。

自転車も歩行者も「止まる、見る、待つ」が大切であることを話していただいています。ご家庭でも交通事故防止についてお話をいただきたいと思えます。

「友達とのつながり」

6月は県下一斉に「心のきずなを深める」強化月間となっています。学校・家庭・地域が相互に補完し合いながら地域ぐるみでいじめを許さない機運を高めるとともに児童生徒が主体となる取組を推進していく期間となっています。

学校では、新しいクラスメイトとの出会いから約2ヶ月が過ぎ、クラスメイトとの関係に慣れてきています。慣れてくると、節度をもった言動がおろそかになってくる場合があります。その結果、言葉（あいさつ、言葉遣い、SNS等）によって相手を傷つけたり、周りのことを十分に考えない行動をしたりしてトラブルを発生させてしまうことがあります。6月は自分の言動を見つめ直すとともに、改めてクラスメイトの新たな一面を見つける「出会い直し」をし、節度ある言動に努めてほしいと思っています。

現在、児童会の「なかよし委員会」では人権ポスターを作成し、校内に掲示する予定です。



交通教室の様子



ランチミーティングの様子